

● 巻頭言
8 | ヨーロッパ―求心から遠心へ？
渡辺博史 国際協力銀行総裁

● 巻頭論文
10 | オフショア・コントロールとは何か
―抑止のための戦略
トーマス・X・ハメス 米国防大上級研究員

■ 特集1
深層ウクライナ危機

- 16 | 総論
ウクライナ危機への一視点
―ポスト・モダンズムの挫折
ウクライナ危機
ジョン・ミアシャイマー シカゴ大学教授
- 24 | プーチンの野望
ユーラシア同盟と世界新秩序
袴田茂樹 新潟県立大学教授
- 36 | 軍事的視点で読み解く
ロシアのクリミア編入
兵頭慎治 防衛省防衛研究所米欧ロシア研究室長
- 42 | 21世紀の皇帝プーチンが
目指す旧版図復活
名越健郎 拓殖大学教授

46 | 中国の沈黙の意味
―力の国境変更の許容範囲を探る
三船恵美 駒澤大学教授

52 | EUの正念場
―対口制裁強化し国際社会の
ルール死守を
国末憲人 朝日新聞GLOBE記者

■ 特集2
ブラジルと日本の絆

- 31 | 資料
ウクライナ情勢
- 59 | 総論
日本人なら忘れてはならない
「歴史」がある
―戦後日伯外交の原点・岸信介と
日系人たち
深沢正雪 「ニッケイ新聞」編集長
- 62 | 戦後日伯外交の原点・岸信介と
日系人たち
深沢正雪 「ニッケイ新聞」編集長
- 68 | わが友 手塚治虫と結んだ
真の友情
マウリシオ・デ・ソウザ 漫画家
- 74 | 「伯流」というゴールに向けて
アンジエロ・イシ 武蔵大学教授
- 78 | サッカーを通して見る
ニッポンの姿と実力
セルジオ越後 サッカー解説者

■ 特別企画・対談

「積極的平和主義と
静かな抑止力」をめぐる

- 84 | 船橋洋一
―一般財団法人
日本再建イニシアティブ理事長
- 103 | 挑発する巨大国家
中国と向き合う前の一考
鈴木美勝 時事通信解説委員
- 115 | 「6年目の大統領」のジレンクスに
挑むオバマの苦悩
吉崎達彦 双日総合研究所副所長
- 121 | 対日韓政策は対中政策
渡部恒雄 東京財団上席研究員
- 127 | 資料
日米共同声明要旨

連載
156 | 古典読みかえし
『日本の自殺』グループ一九八四年
畠山圭一 学習院女子大学教授

Viewpoints
108 | イラン核問題の行方
宮家邦彦 キヤングローバル戦略研究所研究主幹

■ 追悼
128 | 橋本恕 大使を悼む記
横田邦彦 元外務省アジア大洋州局長

■ 連載

- 14 | Cartoon says it all
マンガをみれば世界がわかる
西川恵 毎日新聞客員編集委員
- 83 | アメリカ政治アネクドット
小谷部一郎 在米ジャーナリスト
- 130 | 米中関係のルーツをさぐる
アグネス・スメドレーの闘い
譚璐美 ノンフィクション作家
- 134 | 外務省研究「プロ」の復権
カンボジア和平
日本外交が輝いた時
―裏方たちの本領―
カレル・フーサ
「プラハ1968年」のための
音楽―
小栗勘太郎 音楽愛好家
- 140 | ニュース裏読み深読み
ホワイイトハウスを仕切る女たち
河内孝 ジャーナリスト
- 144 | 映画と戦争
西部の平和・宇宙の戦争
藤原帰一 東京大学教授
- 150 | 苦言賞賛
「開かれた外交」の再発見
五十嵐浩司 大妻女子大学教授
- 152 | 外交の要諦
小倉和夫 青山学院大学特別招聘教授
- 158 | 書評
Japanese
日本が探るべき
パブリック・ディプロマシー戦略
村田晃嗣 同志社大学学長
- 164 | WORDS
Smart・パワー
スマート・パワー
國務長官4年の軌跡
高濱賛 在米ジャーナリスト
Chinese
タカ派学者が説く
中国の台頭戦略と未来予測
坂井臣之助 ジャーナリスト 翻訳家
- 164 | WORDS
「対話力」の必要性を実感
水島信 時事通信政治部長
- 164 | WORDS
日豪、「蜜月」時代が到来
新井佳文 時事通信「シド」特派員